

平成 25 年 度

活動状況報告

2



平成 2 5 年 度

事業実施計画の
達成状況報告

2 - 1

平成 25 年度 e-Knowledge コンソーシアム四国 事業実施計画の達成状況報告

e-Knowledge コンソーシアム四国は平成 25 年度事業としては以下の 11 項目を挙げた。本報告では、各々の達成度について説明する。

※を付した項目については、平成 25 年度は実施を前提としなかったものである。

- ①教養教育(四国学)および専門教育コンテンツの活用
- ②『四国の知』を活用した教育プログラムの実施 ※
- ③オープンコンテンツ化の検討
- ④e-Learning コンテンツの開発
- ⑤地域サポーター会議の実現 ※
- ⑥事業報告シンポジウムの開催
- ⑦共同研究シンポジウムの開催
- ⑧四国学を通じた四国の魅力を全国へ発信
- ⑨学部評価委員会の開催
- ⑩人材育成に関わる新規事業の検討・実施 ※
- ⑪著作権処理の共同対応の検討

① 教養教育(四国学)および専門教育コンテンツの活用

平成 25 年度に四国学の e-Learning コンテンツを連携大学の教養教育科目として開講した。また、学際科目の e-Learning コンテンツも教養教育科目または専門教育科目として開講した。平成 25 年度前期に四国学科目 3 科目(連携大学で共同コンテンツ開発の 1 科目)、学際科目 2 科目、さらに後期には四国学科目 2 科目(連携大学で共同コンテンツ開発の 2 科目)、学際科目 4 科目が開講され、918 名の学生が履修した。これらのコンテンツ配信には各連携大学の LMS を利用した。ただし、(注)については、自校学生に対しては通常の対面講義で行われた。

■「四国学」オムニバス科目(連携大学から提供された各回のコンテンツを香川大学でまとめ、編集したもの)

開講大学	コンテンツ提供大学	科目名	履修者数(自校)	履修者数(連携大学)	合計
香川	徳島(1)香川(9) 鳴門教育(1)愛媛(2) 四国(1)	四国の歴史と文化	100	愛媛(1)高知(12) 13	113
香川	香川(9)高知(2) 徳島文理(3)	四国の地域振興	184	愛媛(1)高知(2) 3	187
香川	徳島(1)香川(9)愛媛(1) 高知(2)徳島文理(1)	四国の自然環境と 防災	94	鳴門教育(5) 高知(6) 11	105
合計			378	27	405

■「四国学」(オムニバス科目を除く)および「学際科目」

開講大学	科目種別	科目名	履修者数(自校)	履修者数(連携大学)	合計	
鳴門教育	四国学	阿波学 -地域文化研究-(注)	75	0	75	
徳島文理		地方政府論(注)	78	0	78	
徳島	学際科目	知の探訪	19	0	19	
		地震・火山災害を防ぐ(注)	48	0	48	
香川		コンピュータと教育	108	愛媛(1)高知(9) 10	118	
愛媛		未来可能性を創造するための学び	10	鳴門教育(2) 香川(2)	14	
高知		流れと波の災害(注)	50	香川(4)	4	54
徳島文理		情報社会論(注)	105	香川(2)	2	107
合計			493	20	513	

② 『四国の知』を活用した教育プログラムの実施

平成 25 年度は実施しなかった。

③ オープンコンテンツ化の検討

平成 25 年度は企画委員会内にワーキンググループを設置し、オープンコンテンツについての検討を行った。企画委員会で状況報告を 5 回行ったほか、メールベースでも審議を行った。

④ e-Learning コンテンツの開発

e-Knowledge コンソーシアム四国に提供する四国学や学際科目の e-Learning コンテンツを開発した。平成 25 年度は、『四国学』オムニバス科目のコンテンツが、歴史・文化部門 9、社会部門 22、自然部門 42、合計 73 コマ分作成された。オムニバス科目以外の『四国学』及び『学際科目』のコンテンツの作成数は 46 コマ分だった。

また平成 25 年度に開講された『四国学』オムニバス 3 科目では、連携大学から提供されたコンテンツのうち、15 コマ分のコンテンツを利用した。

■平成 25 年度「四国学」オムニバス科目—各大学コンテンツ作成数

コンテンツ作成大学	コンテンツ作成数			合計
	歴史・文化部門	社会部門	自然部門	
徳島	0	0	0	0
鳴門教育	0	0	0	0
香川	9	22	42	73
愛媛	0	0	0	0
高知	0	0	0	0
四国	0	0	0	0
徳島文理	0	0	0	0
高知工科	0	0	0	0
合計	9	22	42	73

■平成 25 年度「四国学」(オムニバス科目を除く)および「学際科目」—各大学コンテンツ作成数

コンテンツ作成大学	コンテンツ作成数		合計
	四国学	学際科目	
徳島	0	30	30
鳴門教育	0	0	0
香川	0	1	1
愛媛	0	15	15
高知	0	0	0
四国	0	0	0
徳島文理	0	0	0
高知工科	0	0	0
合計	0	46	46

■平成 25 年度「四国学」オムニバス科目—コンテンツ利用状況

科目名	コンテンツ提供数							
	徳島	鳴門教育	香川	愛媛	高知	四国	徳島文理	高知工科
四国の歴史と文化 ^(注)	1	1	10	1	0	1	0	0
四国の地域振興 ^(注)	0	0	9	0	2	0	3	0
四国の自然環境と防災 ^(注)	1	0	9	1	2	0	1	0
合計	2	1	28	2	4	1	4	0

(注) 各科目 全 16 回 第 1 回目ガイダンス(香川大学:対面、連携大学:オンデマンド配信) 第 16 回目:期末試験

⑤ 地域サポーター会議の実現

平成 25 年度は実施しなかった。

⑥ 事業報告シンポジウムの開催

企画委員会でシンポジウム企画を行い、平成 25 年度の事業内容を広く公開するために、事業報告シンポジウムを平成 26 年 3 月 7 日に開催した。

⑦ 共同研究シンポジウムの開催

企画委員会でシンポジウム企画を行い、平成 26 年 3 月 7 日の事業報告シンポジウム内で、共同研究シンポジウムのセッションを開催した。

⑧ 四国学を通じた四国の魅力を全国へ発信

WWW、メールマガジン、ニュースレターにより四国学を通じた四国の魅力を全国へ発信した。ニュースレターは年 4 回(号外を含む)、コンソーシアムホームページで発行・公開している。メールマガジンは、毎月発行を継続している。また、WWW では開講科目情報や各種イベント情報などの発信を継続している。

⑨ 外部評価委員会の開催

外部有識者による外部評価委員会を開催し、コンソーシアム四国全体および各専門分野の活動計画とその達成度を評価した。具体的には、下記メンバ構成で平成 26 年 3 月 7 日に外部評価委員会を開催した。

竹内 守善	……	地域振興アドバイザー（外部評価委員長）
神野 明	……	四国学院大学 学長特別補佐
森 孝明	……	放送大学 愛媛学習センター所長
三木 義久	……	四国経済連合会専務理事
野嶋 佐由美	……	高知県立大学 副学長・高知県公立大学法人理事

⑩ 人材育成に関わる新規事業の検討・実施

平成 25 年 11 月 7 日、四国経済連合会主催の「グローバルチャレンジセミナー」の実施に協力した。

⑪ 著作権処理の共同対応の検討

著作権処理に関して、事務局で他の大学・コンソーシアムなどの事例を調査した。調査結果に基づき、現在、企画委員会（毎月開催）で継続的に検討している。